

マンスリー 多文化サロン

スペイン演劇の様々な挑戦

16世紀に劇作家ロペ・デ・ベガの作品が民衆の間で人気を博して以来、演劇が常にスペイン文化の中心にありました。現在もマドリードはもとより各都市で人々が手軽に演劇を楽しんでいます。今回はロペ・デ・ベガが定着させた国民演劇の話から始め、20世紀の独裁制時代の演劇と21世紀の多様化する演劇の数々をご紹介します。さあ、スペイン演劇の世界へようこそ！

岡本 淳子（大阪大学大学院 人文学研究科 外国学専攻 准教授）

大阪外国語大学大学院博士後期課程修了。博士（言語文化学）。
専門はスペイン現代演劇。



写真提供：上段 Teatro de los sentidos, 下段右端より CDT, Teatro Corral de Comedias Almagro, CDN.

1月19日
開催！

会場は大阪大学
箕面キャンパス
です！

【日時】2023年1月19日（木）19:00-20:00

【場所】大阪大学 箕面キャンパス 1F 大講義室

大阪府箕面市船場東3丁目5-10

またはオンライン（参加者にはリンクをお知らせします）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンライン開催のみとなる場合があります。

【お申込受付期間】2023年1月5日～16日（平日9～17時）

下記のURL／右記のQRコードの登録フォームにて

<https://forms.office.com/r/HJM3b1d7SA>

または大阪大学外国語学部 ☎ 072-730-5013

✉ jinbun-minoh-jigyo@office.osaka-u.ac.jp

※17日を過ぎても連絡メール不着の場合は、担当者までお知らせください。

【参加費】無料

APRIL 2021

OSAKA UNIVERSITY
NEW MINOH CAMPUS



登録フォームはこちら

主催：大阪大学外国語学部

協力：みのお市民活動センター